

12月

7月

5月

4月

3月

- 本吉郡津山町が登米地域との合併協議に参加表明
- 登米地域9町議会で登米地域合併協議会設置議案を可決
- 登米地域合併協議会設置（合計26回の会議を開催）
- まちづくり講演会を開催
- 合併協議に住民の声を取り入れるため、まちづくり検討委員会を設置（合計9回の会議を開催）し、提言書を協議会会長へ提出
- 市町村合併セミナーを開催（約400人が参加）
- 登米地域住民合併セミナーを開催（約500人が参加）
- 新市の名称が「登米市」に決定
- 7回の協議を経て協議委員の身分は4年間のみ4人に決定（定数特例）



**なかだの秋まつり (中田)**

中田総合支所前のふれあい公園を主会場に、民俗芸能、農業祭、豚レースなどバラエティ豊かな催しが、集まった人たちを楽しませます。(11月上旬開催)



**ふるさと花火IN長沼 (迫)**

水上スターメインや結婚祝い、誕生祝いなどの記念花火が数多く打ち上げられます。最後は壮大なナイアガラ花火で閉じます。(毎年8月13日開催)

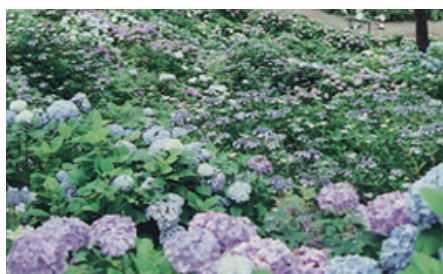


地域の特性、技や風土を生かした多彩なイベントを紹介し



**豊里夏まつり (豊里)**

YOSAKOIフェスタinとよさと、豊里太鼓囃子踊り、豊里ねぶた約20基の山車などが練り歩きます。(毎年8月14日開催)



**あじさいまつり (石越)**

チャチャワールド内のあじさい園は7月、和洋種のあじさい70種類、約3万株が咲き誇り見ごろを迎えます。(7月上旬～中旬)



**とよま秋まつり (登米)**

総鎮守の例祭で、山車や武者行列が町内を練り歩きます。また、230年の伝統をもつ登米薪能が、登米謡曲会によって演能されます。(9月・第3日曜日)



**もっこり牛まつり (南方町)**

仙台牛をたらふく味わえる牛まつり。野外パーベキューや南方特産の仙台牛の丸焼き実演が人気のコーナーです。(8月・第4日曜日)



**津山もくもく秋まつり (津山)**

もくもくランドを会場に、地場産品の販売や芸能・文化発表などの催しで、毎年たくさんの人でにぎわいます。(10月下旬)



**米川の水かぶり (東和)**

藁で作った腰みのなどを身につけ、顔に炭を塗った厄男たちが、桶の水を屋根にかけながら町を走り抜ける。古くから伝わる火伏せの行事。(2月初午の日)

●住民説明会を開催（225回の開催で3,760人が参加）

●迫町役場が市役所に決定

●合併協定全50項目の協議を終了

●合併協定調印式を開催。協定書に9町長と宮城県知事が署名、押印

●登米地域9町議会で合併関連議案を審議。登米町、米山町、南方町で合併関連議案の一部を否決。

●登米町、米山町、南方町議会で否決した合併関連議案を再提案し可決

●宮城県知事へ合併申請

●宮城県議会の議決。宮城県知事による合併の決定

●総務大臣による合併告示

●登米地域合併協議会の解散

●登米市が発足

## 魅力あふれる登米市

新鮮な野菜、加工品など旨味たっぷりの登米市を紹介します。



### エルポーク (米山)

雌豚だけを厳選した、ライト感覚ポーク。3L(LONG・LIGHT・LADY)が特徴。



### しいたけ・まいたけ (東和)

新鮮な風味を真空パックでまろごと詰め込んだしいたけ・まいたけ。



### つくねいもうどん (豊里)

粘りがある特産のつくねいもを原料に使い、コシのある味わい深さが特徴のうどん。



### はさま牛(迫)

繊細で濃厚な風味をもつ最高級の牛肉。



### もっこりラーメン (南方)

県内屈指のニラの産地南方町の「もっこり一番ニラ」を、粉末にして練りこんだヘルシー中華麺。



### あぶら麩 (津山)

厳選した小麦粉を原料に焼き揚げる油ふは、この地域一帯の特産品です。



### 登米味噌・醤油 (登米)

城下町時代からの醸造元が残る登米町の味噌・醤油は、豊かな風味で食する人を魅了します。



### 澤乃泉 (石越)

酒造りに適した地元の良質な米を原料とし、南部杜氏鑑評会では「大蔵大臣賞・主席」を獲得。



### きゅうり・りんご (中田)

きゅうりは県内一の生産量を誇り、りんごは太陽の恵みをいっぱい浴びた無袋です。